（1）　日刊（日曜除月）　昭和21年5月17日（第三種郵便物認可）　昭和24年2月23日運輸省特別扱承認第238號　夕刊　いわき民報　昭和25年9月26日（火曜日）　第1336號

いわき民報
所行發　平市田町48　電話381　176　1222
社報民き わ い
印發人　原　田　一　登
集發行
編輯

針は本ガン
ミシンはツガミ
月賦現金販賣
鈴木ミシン商會
平市白銀町電一〇九八

高くなつた市民稅に
苦情者が連日押し掛く

この程平市内の各家庭に配布された住民稅は高くなり且つ不公平であると連日相談に押掛ける人で稅務課の窓口は大賑わい一係員もいちいち說明するのに一苦勞している、本年度住民稅の課稅方法は廿四年度の所得額（稅務署の調査）を基準に稅率百分の十八を掛けたものに均等割四百円を加算したものとなつており、扶養家族の控除額は二人を超えている場合（五人の場合は三人目からだから百四十円）一人四十円を均等割から差引くことになつているが、ところが納稅者の苦情を聞いてみると稅務署の調べを基準としても、稅金を支拂い得ず差押さえられたり、その後得が無かつたという場合はどうなるのかとの問題があり、これに就いては市稅條令三十五條による減稅の措置も講ぜられているが、特に給與所得者がビシビシ課稅されるのに反し一般商工業者は課稅の基準がハッキリ把握出來ないため案外輕いようで『あんなに良い暮しをして私のところより少い』となげく家庭が多く廿三日市内胡摩澤花澤市議らが代表で市内十數名分の課稅が適切でないと苦情を申込んで來たが、市當局ではこの點流動的な商工業者の實体把握に苦慮している

縣の公正な裁定期待
同窓會で聲明書

磐農高騷動の端緒をつくつた同校同窓會では事態を靜觀し今後の措置は縣當局の公正な裁定に期待する事になり廿三日左の聲明書を發表して一應事件から手を引と聲つた

聲明書

八月二十七日總會で社會に問題を提起し混亂の巷に投じた事は本當に憤激とするところである、だがこれは我々の母校を想うの余りその信念の發露であつた、そもそも母校は多年本地方民の宿願であつた農業敎育機關設置の希望が漸く達成せられたものであつて本都唯一の產業開發の機關として當局と一體となつて建設途上にも拘らず此の樣な問題を惹起せしめ都民各位に對し多大の不安を與えた事は眞に本會の遺憾とするところである、茲に於て我々は此の問題に對し縣當局の公正なる裁定を期待し靜觀の態度を堅持し反省自肅本會本然の姿に返り益々母校發展進んでは本郡產業開發の爲一致團結努力致す考えで居ります都民各位には本會の意中を諒とせられ全篇の御指導をお願い致します、茲に臨時總會を開催しその總意に基いて聲明致します

役員は殆んど再選
石城醫師會臨時總會終る

石城醫師會臨時總會は二十四日午後二時半から石城地方事務所會議室に開き會員四十四名出席（委任狀五十四名）醫師會分裂問題による役員が總退陣したのでこれが改選を行つたが、大和田副會長の辭任に變つて前田清美氏（植田町）が推され、理事二名缺員に志賀政光氏（平）黑澤啟氏（小名）が推された外役員は從來の儘で再選、なお平保驗所の建設寄附金として醫師會では三十万円の割振りを受けたが、これは役員一任と決まり午後五時閉會した

△會長內木宗八△副會長草野道平（小名濱）前田清美（植田）△讓長渡邊久△副讓長額賀猛（四ツ倉）

交通安全運動
市署 きようから實施

對面交通が半歲前から實施されているが未だ左側交通の習慣が脫けきらないで今月すでに死傷三名を含む三件の交通事故が發生しているのに鑑み平市署では二十五日から三十日まで交通安全運動を實施することになつた

△二十五日街頭宣傳の日△二十六日交通指導訓練日△二十七日法令の徹底日△二十八日道路の清掃保全日△二十九日交通機關の整備の日△三十日交通事故絕滅日として毎日街頭放送と交通指導で交通道德の昂揚を計り二十九日迄四日間市內四映畫館でスライド映畫を上映する

一位に村田君
磐炭勞の辯論大會

△一位村田金藏（常磐住吉坑）△二位山野邊優（好間勞組）△三位矢野眞一（常磐內鄕坑）△四位東重義（常磐內鄕坑）

根本氏講演會
三坂村差額中學では去る廿三日川前村の考古學者根本忠孝氏を招き石器時代の石城地方と題し講演會を開いた

創造美術展に
中西氏入選
跨線橋風景畫

磐女高の中西一路氏は廿二日から東京美術館で開催の創造美術展に水彩畫を出品したが優秀な成績で入選した、氏の繪に對する精進はすばらしくかつて帝展に三回入選して居り現在日本會員聯合展の無鑑査でもある、今度の入選は平市大丁町の踏切りの東の方から跨線橋を描いたもの

赤痢保菌者 十一名發見
錦町に發生隔離す

錦町には赤痢が續發現在三十二名に及び平保健所管內では最高の數字であるが、二、三日來泉谷病院で同町田地內一帶の檢便を行つた結果、保菌者が十一名居ることが判り直ちに隔離した、保菌者は次の通り△助川錦一（四七）山崎市次（五二）△峰美代子（一九）國定憲美子（一三）吉川勝子（一二）增子千代子（一三）△大津利夫（一三）小出和夫（一四）

若松氏も入選
第十四回新制作派展に出品中の湯本町三函平商高敎官若松光一郎氏はこの程入選の通知に接したこれで連續十三回の入選

ミス・エンサム歡迎集會
ミセス・ミリガン歡迎會

兩先生を迎え我等の會堂に於て歡迎會をかねて第一回集會を開きますどなたも自由に振つて御出席下さい

日　九月二十七日　午後五時より　歡迎會
　　午後七時より　傳道會
所　平市古鍛治町九一
　　好間行バス停留場のそば
　　（消防水管置場より入る）

平自由メソジスト教會
歡迎會會費 米一合と金五拾圓

…歡迎會出席者は二十六日中に大河內醫院迄申込むこと

女給さん募集
優遇いたします
小名濱町元分電三八二一
輕飲食　鈴　竹

看護婦並病理試驗室勤務者募集

一、採用人員及資格
（イ）十九才より二十五才までの獨身有資格者十名
（ロ）病理試驗室勤務者（女子）　二名
二、給與　官吏給與規定により優遇、寄宿舍完備、被服貸與
三、其の他　自筆履歷書、免許狀、身元證明書又は戶籍抄本本人持參面談詮衡の上決定
四、九月二十九日午前十時平驛集合のこと、當院自動車運行
福島縣石城部豐間町鬼渡路一九一（常磐線中郡下車）
國立療養所翠ケ丘病院
電話（江名）六七番

民報論壇
水道問題の眞相究明

柳沼生

水道問題は遂に表面化した。

都市文化が進むに從つて水道の使用量が增加する事は當然であり、都市の發展によつて水不足が生じる事も當然起り得る事である。

これ等の問題を解決する方法は唯一つ水源擴張に依るの外はない事は何人も認めることであろう。

平市の場合に於ても、人口の增加、工業の發展によつて當然第三期の水道擴張對策は講じられるべきであつて、現在の施設を以つて事足れりとする考え方は余りに消極に過ぎて、都市の成長を計らざるものと言わなければならないと思う。

だが然し、それは既存施設を百パーセント活用して尙、生じる數字に對應して計畫されるべきものであつて、單なる新しがり屋では『ダラクおしやらく』のそしりは免れない。

市當局は、新聞によると眞相を公開した相であるが今更眞相とは何事であるかと言い度い。

この問題は既に二年も前から市民に發表されていた事柄ではないか。一部市民が苦しさの余り調査に乘り出されて、政治問題化するのを憚れて、實情公開するが如きは市民を愚弄するも甚しい。

だが然し、それには色々と理由もあるであろうから止むを得ないとしても、公開せられた內容に誤は無いか。若し、ここ迄來て、更に紛糾化し的數字を弄するとすれば、これは怨まれない事である。卿か疑問の點をお尋ね度い。

九月廿一日付磐城每日紙上によると『途中の漏れも云々されているが、技術的に見て大りようの水が途中で漏水する事は絕對にないと市土木課では言明している』、とすれば二個六分の大体の量は八幡小路の配水池に流入している譯である。

二個六分の水は一秒間二、六立方尺である。今假に深夜十一時より翌朝四時迄の五時間の水の流出入を推定して見よう。

この深夜の五時間は一般家庭の使用は極めて微量で主として工場、驛等の使用量に過ぎずこれを全體の四分の一强の、六個とし、途中漏水を〇、一八個とすると、翌朝の四時には八幡小路の配水池には何んと二五〇立方尺の水が、朝の市民の使用の爲に貯水せられなければならないのである。

一五〇立方尺の水は十二個幅で長さ二五間の池に三尺の深さのものである。

然も水は絕え間なく二、四八個流入するのであるから、この計算で行けば貯水量は每時四時には增量する計算となる。

然るに實際に於いては不足して配水池は『タレ流し』の狀態であるのはどうした譯であろうか。これはどこかにこの計算の穴があるに違いない。私の假定が違つているか、二、四八の水が逸られていないかどちらかである。

コソ泥横行す
二日間に被害十一件

二十三、四日の兩休日に平市（三九）さん方では二十二日△鎌田町一四日雇和田ミヨ子女物オーバー（一千円相當）砂糖五百匁△內鄕町大字宮字峰根五四魚屋尾形定吉（三〇）さん方では二十三日平市四丁目九一魚市場前路上で中古自轉車一台（八千円相當）△平市二丁目二九鑿せんべい屋（六千円相當）△双葉郡熊谷村協同組合事務員渡邊道子（二二）さんは廿四日平市三丁目大黑屋附近で現金三千円在中の革財布をスラれた△平市正內町一四無職若林たつ（四六）さん方で二十四日夜背廣一着（二千五百円相當）を△平市大字下平窪小名濱町元分電三八二一鈴竹（五七）さん方で二十三日正午頃內鄕町級地內山林中の平、磐本間ローカル電話線六十八米が何者かに切斷され盜まれているのを發見した、この爲め、磐本間の通話は約五時間不通となつた內鄕町署で犯人嚴探中

天気予報
二十五日
「今晚」北よりの風晴れたり曇つたり
「明日」北よりの風晴時々曇海上は大体おだやか

秋冬向新柄 仙鉾
揃取窗豐
會賣即列陳
9月26日より10月1日まで
【陳列期特別新設】
壽百貨店
平驛前 電話656
呉服部

明26日午後1時より
平市第1回戰災復興
會せん抽じく寶
於 公會堂
歡迎多數來場！
奏演樂團 踊舞 曲謠歌…興余
【入場無料】
主催 平市役所
日本勸業銀行平支店

水揚げは一兩日中に

サンマの南下は早い見込

今年のサンマ景氣を決定ずけるサンマ漁はいよいよ二十五日午前零時を以つて解禁になつた、本縣の三十トン以上の漁船群はそくそくと北海道沖合の漁場に向つており數日前から到着した船もかなりある、今年からは時局を反映して各船は一齊に保安廳からの指示による色とりどりの次流しを秋空にはためかせて威勢の良い船出をしているが北海道沖のサンマ船からの入電によると昨年よりサンマ群の南下が早い模様で注目を惹いている

小名濱町縣水産試驗場無線局への入電によると小名濱から漁場に到着した漁船は大型船二十隻、小型船三十隻で集結している漁場は襟裳崎南東四、五十マイル附近と原岸の周邊にある大黒島の南七十マイルの二カ所本縣船は大黒島に向う途中襟裳崎沖でサンマ群に遭つたため漁船群がこのように二分されたもの、然しこの漁船は何れも電氣探受船であるため翌日の二十六日は十五夜でこれを中心に月夜廻りの數日間は月光のため電氣集魚燈がきかなくなるので解禁日當日の操業は相當心配されるわけでこの僅かの間に漁獲した船が結局水揚一番乘りをするもの、特に初サンマは地元の小名濱は勿論いま丁度東京市場魚も閑散のときなので凡らく一番船は貰當り二百五十円以上は確實だと見られているので五千貫以上積んだ漁船は一齊に先を競つて歸港するものと見られるのでこの一番乘りをめぐつてハマの關心は高まつているこのサンマ漁獲戰に備えて縣水試無線局では二十五日午前四時より沖合との通信を開始しあわただしい中にも解禁日の第一日を迎えている、初サンマを揚げる船は解禁日の朝漁場より母港に向つたとしても一晝夜半後になる計算であるから早くて二十六、七日ごろになる模様

新生活運動講演會開く

來る廿九日

二十九日午後六時半から平市公會堂で縣青年議會新生活運動實行委員會、縣平市共同主催、で講演會を開くが、講師は元慶大教授評論家經濟學博士加田哲二氏、讀賣新聞社論說委員松尾邦之助氏である

郷土史講座

卅日內町で開く

內郷町青年學級は來る三十日午後六時から內町小學校で磐女敎諭鈴木光四郎氏の郷土史講座が開催される

死亡一名、重傷三名

三輪車が列車に衝突

廿二日午後三時三十五分頃赤井村西小川字上ノ原地內磐越線踏切で平市古殿町白土の砂糖配給に行く途中この奇禍に會つたものでこの爲同列車は十六分遲延した

清次（一八）方に突入壁、雨戸等を大破車体ももちやくに大破した三輪車は赤井方部

植田中學敷地擴張へ

植田中學校の敷地面積は一千九百二十四坪一合で總建坪數は四百九十五坪五合校庭面積は一千四百二十八坪六合、內グランドとして使用されている面積は僅か八百四十二坪二合に過ぎない、而して生徒數は六百四十名で生徒一人當りのグランドの坪數は一坪三合と云う心細い狹隘振りである斯樣な現狀では運動の實を上げる事は不可能で勘くとも一人當り十二坪乃至十六坪の面積が必要とされているので此の度PTA會では協議の結果町役場にグランド擴張に關し要請する事になつたので近く町理事者側では適地を詮衡し要請に應える段取となつている

湯本內郷間國道舗裝

近く着工

湯本町梁田分岐路から湯本內郷町境に至る延長二千四百七十米の國道舗裝は縣の財政的措置から縣費千三百万円、町費七百三十萬七千円の工事で近く着工の內郷があり町民に喜ばれている

泉青年會が優勝

菊田方部の陸上祭典

磐城農業高等學校の增新築竣工式を祝福する菊多方部の青年陸上競技大會は秋晴れの二十四日午前八時半より同校グランドに於て爭覇の幕は切つて落された、各町村の對抗競技でもあり多數のファンを熱狂させ特にリレーは此の日の白眉であつた、其得點は第一位泉（八八）第二位上遠野（上遠野）第三位植田町（五八）第四位田人（四四）第五位錦川甚一（磐農）第六位磐農（一七）第七位入遠野（一八）第八位遠野（一六）第九位渡部（一三七）第十位川部（一二）第十一位勿來（六）で泉村が優勝選手代表遠藤和夫君に植田町寄贈の楯、此の外の入賞選手に對し夫々賞品と賞狀が授與された、戰跡左の通り

△百米A 1遠藤和夫（泉）2山崎其三郎（植田）3佐藤（田人）

△四百米 1櫛出正一（川部）2齋永孝（泉）3野口利勝（上遠野）

△二百米 1遠藤和美（泉）2山崎其三郎（植田）3大井川甚一（磐農）

△八百米繼走 1泉2錦3上遠野

△百米繼走 1佐藤トミ（泉）2蛭田利子（磐農）3太田原（植田）2甲野ミエ子（田人）

△走高跳 1鈴フサ子（錦）2鈴木喜榮子（磐農）3太田原テル子（上遠野）

△走巾跳B 1鈴フサ子（錦）2太田原テル子（上遠野）3渡部ユキ子（植田）

△重量運搬A 1渡部村2錦3泉△重量運搬B 1田人2山田3渡部

△走高跳B 1鈴フサ子（錦）2鈴木喜榮子（磐農）3太田原テル子（上遠野）

△四百米繼走 1山田2磐農3泉

△百米A 1古江八郎（泉）2山崎喜吉（上遠野）3坂內信男（錦）

△八百米繼走B 1泉2磐農3田人

△五百米 1平子高明（入遠野）2綠川陽治（田人）3野合福（錦）

フエルトの部△砲丸投A 1遠藤和夫（泉）2上遠野憲巳（上遠野）3下山田耕平（同）

△砲丸投B 1山原博（錦）2田子常雄（植田）3山崎學明（上遠野）

△走巾跳1 1櫛田昌平（上遠野）2芳賀二三男（泉）3蛭田勉（田人）

△1佐川アヤ子（植田）2甲野ミエ子（田人）3佐藤キミ子（泉）

味噌の粗惡品

自由販賣になつたら買心

味噌が自由販賣になつたら買に組惡品が平氣で賣り出されている、例えば豆の皮や藥屑が驚く程澤山入つている、チリやホコリが何れほど入つているか推して知るべきである

市の寶くじ

あす抽籤會

平市第一回戰災復興寶くじ抽籤會は二十六日午後一時より平市公會堂に開く、入場無料で余興として歌謠曲、舞踊、樂團演奏などがある

港まつり撮影會

廿六日から作品發表會

小名濱町後援主催、小名濱寫友會協賛の港まつり撮影會作品發表會は二十六日から二十八日までの三日間毎日午前九時より午後八時まで同町金星座わき同座事務所で開き一般に公開する

磐農高落成式

磐城農業高等學校々舍の竣工式は二十四日午前十時半より同校新講堂に於て盛大に擧行此の日縣敎育長代理として小畑精一、縣會議長遠沼龍輔、參院議員木村守江の氏を初め植田地區官民有力者多數臨席し主催者側の挨拶、來賓を代表し遠沼氏の祝辭があつて祝宴を張り盛會裡に終了した

回答

味噌に限らず總べての疑わしいと思われる食物を發見した場合はその現物を保健所に持參するか又は通報する樣に、保健所ではその調査の結果に基ずいて食品衛生法を適用する事となつている、この相談では同法第四條の不潔、異物、腐敗等の疑いがありその事實が明かな場合は營業處分若しくは事情に應しては刑罰（三年以下の徵役若しくは五万円以下の罰金）を課せられるを適用されるから消費は出來る限り公衆衛生という立場から保健所を利用してもらいたい（平保健所二股技師）

訂正

廿日附紙面映畫以外は見せない、ターザン映畫の惡影響に鑑み、平一中で斷乎たる措置と關する記事はこうした議論はあつたが決定したものではなかつたので訂正します

連青第三方部野球大會

來月一日開催

石城郡連青第三方部第三回親善野球大會は來る十月一日午前八時から新裝成つた植田中學校球場に神谷、草野、大浦四ッ倉、大野、豐間の六チームを集めて華々しく擧行されることとなつた、尙大會には縣議植田万治部氏寄贈の優勝杯が賭けられ二年連續優勝の榮譽に輝やくオール四ッ倉に對して他の五チームが如何なる喰い込みを見せるかに興味が持たれている、組合せ次の通り

（A）大野―豐間　（B）大浦―四ッ倉　（イ）Aの勝者―草野　（ロ）（B）の勝者―神谷　（イ）の勝者―（ロ）の勝者

自轉車泥擧る

平市正月町一無職生天目今朝吉（三三）は去月二十日午前九時頃平市關宮町製パン業渡邊又平（四二）さん方横路から中古自轉車一台（四千円相當）を窃取した疑いで二十日平市署に檢擧された

恐喝に執行猶豫

平市鎌田町土工小野竹三郎（一九）の恐喝事件の公判は二十一日地裁平支部で猪狩判事から懲役一年、執行猶豫三年の判決言渡しがあつた、小野は平驛待合室で戸田信夫と庭田喜勝からシャツ一枚を喝取したもの

少年スリの名人

小名濱で擧る

小名濱町署では十九日午後二時ごろ同町本町四七食糧配給公團第三配給所丹野店雇さん方で同町本町二二長瀬トラさんのエプロンのポケットから三百二十円をスリ取つた小名濱町なぎさ中學一年生某（一四）を國分探偵長が檢擧した同署で取調べた結果同人は少年スリの名人で今月に入つてからこの他二件のスリを働いていた

また喧嘩沙汰

十日間の傷害

湯本町竿井運轉手齊藤賢（二八）は去る十二日午後十一時ごろ磐崎村湯長谷字湯舟道駒木根飯場土工茂垣隆久（二二）の飼犬に石を投げつけたことから喧嘩を始め茂垣の臀部を殴り全治十日間の傷害を與えた疑で二十一日湯本町署へ

KIKUYA
河合のオルガン ピアノ
平二角 キクヤ樂器店

時計のお買時は今！
セイコー製品特約店
レコード 電氣器具
Columbia
金光堂
平五（電195）

眼鏡專門
各眼科醫指定
玉屋
平二丁目（電910）

御贈答用には
ゼヒ…銘茶を！
多少にかゝわらず御註文に應じます
平市かじ町（公會堂通り）電話一〇〇七
双葉園

ハワイへ續く遙かな海！
望郷の想いに寄せて歌う甘美の調べ！
26日より
あこがれのハワイ航路
岡晴夫 古川緑波 アチャコ 美空ひばり
キドシン ぱんじゆん 汐見洋 河川玉枝 古川緑子
平文化

グルーチヨ・マルクス
シコ・マルクス
ハルポ・マルクス
待つていました！爆笑マルクス兄弟！
世界中の笑いを集めたサーカス騒動記！
マルクス兄弟珍サーカス
26日より五日間
トーキーの音のよい
聚樂館

本場自慢 牛豚肉
【夜も營業】
第一緑屋
第二緑屋
電794 電539

（入院隨意）
産婦人科 中田醫院
中田三郎
平市材木町二四（聚樂館附近）
電話一〇九七番

電氣ドリル、發電機
モーター責任修理
佐藤鐵工所
電氣部
平市月見町
電話三六二

胃腸
内科 胃腸科 呼吸器科 放射線科
平市南町 電一〇七
松村医院
松村鐵郎

外科
外科一般 整形外科 性病科 皮膚科 肛門科
松村亨